

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らし守る政治実現に全力を尽くします

## 休日当番病・医院

10月8日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター  
旭町 32-0099
- ◆外科 同樹会苦小牧病院  
新中野町 36-1221
- ◆歯科 伊尾歯科医院  
光洋町 72-7222



10月9日(月)スポーツの日

- ◆内科 夜間・休日急病センター  
旭町 32-0099
- ◆外科 とよた腎泌尿器科クリニック  
元中野町 31-2000
- ◆歯科 阿部歯科医院  
表町 31-4618

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更にならぬようお知らせすることできません。

ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。  
苦小牧9月定例市議会の一  
般質問で12日、日本共産党の  
富岡隆議員は、東京電力福島  
第1原発事故で発生した汚染  
水（アルブス処理水）の海洋  
放出は断じて許されるもので  
はない」とし、市長の見識をた  
だしました。

## 法律相談

しんぶん赤旗読者のための  
親身な相談で定評  
10月25日(水)  
長野順一弁護士

(定員になり次第締め切ります)  
日本共産党苦小牧地区委員会  
苦小牧市見山町2-2-6申込56-5002

政府の汚染水対策は、20  
16年に海洋  
放出、地層注  
入、水蒸気放  
出、水素放出、  
地下埋設の5  
ケースについ  
て検討され、  
18年には政  
府が指定した  
関係者44人の  
意見を聴取、  
42人が海洋放  
出に反対し、  
陸上保管を望

「健康保険証廃止の中止を求める、マイナンバーカード取得の強制に反対します」署名にご協力を。

## まちかどミーティング

苦小牧市長が直接地域に出向き、市民と対話し、地域が抱える課題や要望などを聞き取る「まちかどミーティング」が開催されています。自由に参加できますので、直に意見を交わそう。

10月の日程は以下の通り

- 12日(木) 植苗ファミリーセンター  
植苗地区
- 13日(金) 勇払総合福祉会館  
勇払地区
- 24日(火) 元中野町総合福祉会館  
元中野町・旭町地区
- 25日(水) 日新町内会館  
しらかば町地区
- 26日(木) 日吉総合福祉会館  
大成町・光洋町地区
- 27日(金) 豊川コミセン  
豊川町地区
- 31日(火) 沼ノ端交流センター  
拓勇地区



## インボイス 強行に抗議

日本共産党

### ほんの紹介

◆日本共産党の百年 日本共産党中央委員会著 (新日本出版社) 1760円(税込) 日本と世界の激動に向き合い、鍛えられてきた百年の足跡

## 全中連幹事会

全国中連幹事会

書籍会

全中連でインボイス反対訴える(9月14日)

市側は、「みなさんからの要望や市民の声を、私たちは関係機関にそのまま伝え努力をしている。そのことを理解してほしい」と答えました。

「米軍戦闘機の訓練移転反対」「苦小牧実行委員会」と「苦小牧港の軍港化阻止実行委員会」(いずれも実行委員長・横山傑・苦小牧地区労連議長)は9月26日、「日米共同訓練の実施に当たり市民の安

全と生活を守るために要請書」を苦小牧市長に提出しました。横山実行委員長ら6人が市役所を訪れ、木村淳副市長に要請書を手渡しました。

紛争が発生する要因をなくすためにこそ力を尽くしていく必要がある。非核平和都市条例をもつ自治体として一定の取り組みを継続してきたことに敬意を表しているが、さら

に何ができるのかを考えてしまい、「要請の趣旨を明らかにし、5点を要請しました。

要請は、①米軍機の苦小牧上空の飛行予定を明らかにさせ、市街地上空及び低空飛行にし、5点を要請しました。

要請参加者は、「何故わざわざ苦小牧港から積み込みなのか、持ってきたときは入港してはいいのではないか。米

市側は、「みなさんの声を、私たちは関係機関にそのまま伝え努力をしている。そのことを理解してほしい」と答えました。



苦小牧実行委

市に要請 市民の安全守れ

と深夜・早朝の飛行を行わさ  
せない ②米軍との訓練に関  
連し、事故や騒音の被害が發  
生した場合、公表し、対策・  
対応を速やかに行う ③「非  
核平和都市条例」を有する市  
の港湾を軍事利用することは  
認められない ④岸壁の利用  
調整に米艦船を優先しない  
⑤米艦船が入港する場合、安  
全の確保に可能な限り努める  
よう関係機関に要請するととも  
に、情報を可能な限り市民  
に適切な形で提供する」を求  
めました。

市側からは、道防衛局など  
に対し、市民の安全と安心を  
守るために必要な要請を行つ  
てきました。米艦船を優先する  
とはなく、入港する艦船は核  
兵器を搭載できる船ではなく  
、条例を逸脱していないた  
め拒否できない、と回答しま  
した。

要請参加者は、「何故わざ  
わざ苦小牧港から積み込みな  
のか、持ってきたときは入港  
してはいいではないか。米

艦船を使わなくても、もつと  
効率よく輸送する方法がある  
のではないか」「市長に入港  
を断れと言つているのではな  
い。軍事利用の常態化は好ま  
しくないと言うことくらいは  
できぬのか」「非核平和都  
市条例制定の思いを大切にし  
て米艦船の西港への入港を許  
さなかつたこともあり、非核  
と同時に平和という言葉も大  
切にしてほしい」などと発言  
しました。

9月25日に行われた官邸前行動は怒りと熱気であふ  
れました。「岸田首相に署名  
を直接手渡したいと交渉を  
多となりました。

9月25日に行われた官邸前行動は怒りと熱気であふ  
れました。「岸田首相に署名  
を直接手渡したいと交渉を  
多となりました。

## いわさきちひろ

2024年版カレンダー  
大判 1540円(税込)

ウクライナの子どもたちに平和を  
わかくさ書店  
注文はTEL 56-5002へ

## 国会かけある記 いわぶち友です



## インボイス撤回 消費税減税こそ

岩渕友(いわぶち・とも)  
日本共産党参議院議員

暮らしの大変さは深刻で  
す。世界では105の国が  
消費税減税を決断していま  
す。来るべき総選挙では、  
国民の暮らしそつちのけの  
岸田自公政権に審判を下し  
て、暮らしに希望がもてる  
政治の実現を。私も力を尽  
くします。

1日からインボ  
イス制度が強行さ  
れました。断固抗  
議するとともに、  
「署名をもつと集めてこい」「  
大きな集会をやつてみろ」とい  
われ、すべてこたえて  
きました。今度は総理が声をき  
く番だ」という主催者あい  
さつはその通りだと思いま  
した。

署名の「受取拒否」に批  
判が広がり、ついに岸田首  
相の国会事務所が署名を受  
け取ることになりました。  
対応はひどすぎますが、「受  
け取らざるを得なくなつた」  
ということだと思います。  
消費税を減税すればイン  
ボイスは必要ありません。  
先日、消費税廃止各界連の  
みなさんと行つた宣伝では、  
準備中から「署名したい」と  
列ができました。

続けてきたけれど、手渡し  
も、議員事務所への訪問も  
断られた。自民党議員から  
「署名をもつと集めてこい」「  
大きな集会をやつてみろ」とい  
われ、すべてこたえて  
きました。今度は総理が声をき  
く番だ」という主催者あい  
さつはその通りだと思いま  
した。